

2016年度 地域間交流支援(RIT)本体事業 案件一覧

案件名	実施年度	実施主体		概要
1 山形県米沢市-ドイツ・ザクセン州 【有機エレクトロニクス及び関連部品】 <継続>	2014~	国内	米沢新産業創出協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●山形県米沢地域は電気・電子分野において東北地方随一の集積地であり、有機EL製品の事業化をはじめとして、産学官で有機エレクトロニクスの産業クラスターへの転換をはかっている。また、同技術が萌芽期から成長期にさしかかり、用途拡大や販路拡大が必要になってきている。 ●一方、ドイツ・ザクセン州ドレスデン市は、有機エレクトロニクスとその関連分野においてドイツ有数の集積地であり、同分野で米沢市との研究交流実績がある。 ●ザクセン州企業との協業による有機エレクトロニクス(有機照明等)およびその関連分野での技術協力、共同製品開発、販路拡大を目指す。
		海外	ザクセン州経済振興公社	
2 福島県-ドイツ・NRW州 【再生可能エネルギー】 <新規>	2016~	国内	福島県商工労働部	<ul style="list-style-type: none"> ●福島県は2040年までに県内エネルギー需要の100%に相当する量を再生可能エネルギーで生み出すという意欲的な目標を掲げ、再生可能エネルギー導入に係る支援や関連産業の誘致、県内企業の参入・取引支援を進めている。 ●一方、ドイツNRW州は同国最大の工業州で、再生可能エネルギー関連企業4,500社、就業者50,000人の再生可能エネルギー先進地である。 ●福島県企業がドイツ企業の優れた技術・知見を取り入れると共に、福島県企業の高度なものづくり技術を活かした製品のNRW州市場での販路開拓を目指す。
		海外	エネルギー・エージェンシー・NRW	
3 茨城県北臨海地域及び県内近隣地域-ドイツ・BW州 【自動車関連産業】 <継続>	2015~	国内	(財)日立地区産業支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ●茨城県北臨海地域には大手総合家電メーカーを支える高度なものづくり技術を有する企業が集積しているが、グローバル化の進展で、自ら海外市場開拓に取り組もうとする企業が多く存在する。 ●一方、ドイツでは先進的な技術を持つ機械電子産業の集積が多数存在し、高品質・高付加価値の部品加工ニーズが存在する。 ●茨城県北臨海地域の企業の高度なものづくり技術を活用し、ドイツ企業との製品・技術・サービスの輸出入や共同研究・開発、販路拡大を目指す。
		海外	automotive-bw	
4 茨城県つくば市-台湾 【メカトロニクス産業】 <新規>	2016~	国内	株式会社つくば研究支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ●つくば地域には、IT、ソフトウェア、情報通信機器、分析機器等の最先端技術を持つ企業群が集積している。 ●一方、台湾は、世界有数のメカトロニクス産業の集積があり、ハイテク技術の導入や研究開発、製品の国際的販路開拓に意欲的である。 ●技術力を有するつくば地域の企業と、国際的な営業力を持つ台湾企業の交流により、共同製品開発や中国及びASEANへの共同展開を目指す。
		海外	工業技術研究院	
5 湘南地域-ベトナム(ホーチミン・ハノイ) 【ICT】 <継続>	2014~	国内	(財)湘南産業振興財団	<ul style="list-style-type: none"> ●日本の中小企業の経営・収益基盤強化のためにはICTの導入が欠かせないが、導入時および維持コストの高さ、システムの柔軟性のなさ等が普及の妨げになっている。藤沢市には慶應大学湘南藤沢キャンパス発のベンチャー企業をはじめ、数多くのICT企業が集積しているが、地域内だけでこうした課題に対応するには限界があり、国内外に協業先を見つける必要がある。 ●一方、ベトナム企業はソフトウェア等のオフショア開発の委託先として一定の信頼を得ており、日本の中小企業向けの中小規模システムの開発に適した技術力および労働力を有する企業が育っている。 ●両地域のICT企業の協業による、日本の中小企業の経営・収益基盤強化に適したソフトウェアやシステムの開発、ベトナム企業への業務委託等を目指す。
		海外	(ハノイ) VINASA (ホーチミン) HOCHIMINH CITY COMPUTER ASSOCIATION (HCA)	
6 富山県-フランス・イル＝ド＝フランス地域圏 【医薬品】 <継続>	2014~	国内	(一社)富山県薬業連合会	<ul style="list-style-type: none"> ●富山県の医薬品業界は現在、大手製薬企業からの受託生産で活況を呈しているが、中長期的には製剤技術の向上、独自技術の開発等を目指している。 ●一方、フランスの医薬品市場は米、日、独に次ぐ規模で、グローバル企業、中小の製薬企業が集積している。 ●スイス、イタリアとのビジネス交流の経験を活かし、フランス企業との協業による医薬品の共同開発・販路開拓・調達、製造技術の連携、バイオベンチャーとの技術交流等を目指す。
		海外	Polepharma	
7 山梨県-タイ・バンコク及び周辺地域 【機械・電子機器】 <継続>	2015~	国内	公益財団法人やまなし産業支援機構	<ul style="list-style-type: none"> ●山梨県には機械電子産業の集積があるが、地元における大手取引先企業の事業所閉鎖等の背景もあり、成長産業分野への参入や海外展開を目指す企業が増加している。 ●一方、タイは従前から取引関係のある大手企業の集積が特に進んでおり、これらの拠点向けに商品・サービスを提供する新規ビジネスも生まれていることから、タイのローカル企業との連携が課題のひとつとなっている。 ●タイの企業と連携し、現地での生産拠点の確保及びASEAN市場開拓を目指す。
		海外	タイ下請産業振興協会	
8 グレーター・ナゴヤ地域-スイス(西部地域) 【マイクロ・ナノテクノロジー】 <新規>	2016~	国内	公益財団法人中部科学技術センター	<ul style="list-style-type: none"> ●グレーター・ナゴヤ地域には、大手自動車、航空機メーカーが多数立地しており、これらを支えるユニークかつ優れた技術を有する中堅・中小企業が多数集積している。 ●一方、スイス西部地域は、医療機器をはじめとする精密加工及びマイクロ・ナノテクノロジーを活用した機械加工、並びに多様な産業を支えるアプリケーションシステム等に強みを有する企業が集積している。 ●両地域はそれぞれ異なる分野で高品質・高付加価値な技術を有していることから、中堅・中小企業連携や研究機関により共同研究や技術提携、販売提携等を進めることにより、イノベーション創出及びそれらにより国際競争力の強化や第三国市場への展開などを目指す。
		海外	スイス電子工学・マイクロテクノロジー・センター	

2016年度 地域間交流支援(RIT)本体事業 案件一覧

案件名	実施年度	実施主体		概要
9 三重県－米国(西部地域) 【航空宇宙産業】 ＜新規＞	2016～	国内	三重県	<ul style="list-style-type: none"> ●三重県はものづくり産業を強みとしており、県内企業の特性を活かした高い品質管理や長期の供給責任等が要求される航空機産業を新たな成長産業の一つとして位置づけている。 ●一方、米国ワシントン州は、世界一の航空機クラスターを形成する北米地域の航空宇宙産業の中心地であり、テキサス州は重点的分野として取組を進める装備品やMRO分野に強みを持ち、航空宇宙産業にかかる先進的な研究開発も行われている。 ●両地域との交流により、企業間での製品及び部品・技術・サービスの取引拡大と県内企業の航空宇宙産業への参入を促進することで、地域経済の活性化を目指す。
		海外	＜ワシントン州＞ キャンパス ＜テキサス州＞ フリー・トレード・アライアンス	
10 神戸を中心とする兵庫県地 域－ドイツ北部地域 【ライフサイエンス】 ＜継続＞	2015～	国内	公益財団法人先端医療振興財団	<ul style="list-style-type: none"> ●兵庫県では、神戸市医療産業都市構想のもと、日本最大規模のバイオメディカルクラスターを形成しており、先端医療やシミュレーション創薬、医療機器開発を強みとする企業群が存在する。更なる事業拡大のため、兵庫県企業の強みを活かした国際的なビジネス連携が求められている。 ●一方、ドイツ北部には、ライフサイエンスクラスターが存在し、診断や分子イメージングを強みとした企業群が存在する。 ●ドイツ北部の製薬、バイオメディカル及び医療機器企業とのパートナーリング活動を通じたB2B交流による共同開発や投資交流を目指す。
		海外	Life Science Nord	
11 広島県－インドネシア・ジャワ 島西部 【環境浄化】 ＜新規＞	2016～	国内	ひろしま環境ビジネス推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●広島県には、公害防止対策で培った技術・ノウハウ等を活用して、世界市場で活躍する有力な企業や特色ある製品を有する企業が多数集積している。 ●一方、インドネシアジャワ島西部は、産業界において、再生水造水、排水処理、廃棄物処理分野の関心が高まってきている。 ●広島県企業の持つ技術・ノウハウとインドネシア企業との連携を通じて、環境機器・技術の販路開拓、現地生産等を目指す。
		海外	インドネシア環境汚染管理協会	
12 広島県－ベトナム・カントー 市、ソクチャン省 【環境浄化】 ＜継続＞	2014～	国内	ひろしま環境ビジネス推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●広島県には、公害防止対策で培った技術・ノウハウ等を利用して、世界市場で活躍する有力な企業や特色ある製品を有する企業が多数集積している。 ●一方、ベトナム南部のメコンデルタ地域においては、住民向けの小型浄水器、農業副産物のコンポスト化、養殖池の浄化等のニーズがある。 ●広島県企業の持つ技術・ノウハウとベトナム企業との連携を通じて、環境機器・技術の販路開拓、現地生産等を目指す。
		海外	カントー市資源環境局、 ソクチャン省資源環境局	
13 北九州市－ドイツ・BW州 【産業用設備・機器】 ＜継続＞	2015～	国内	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ●北九州市は、工業地帯として発展してきた歴史から、ロボット産業をはじめとする産業用設備・機器メーカーが集積している。しかし、これら技術は、国内外に需要はあるものの国内の同業他社との間で、厳しい競争下に置かれており、一層の差別化を図る必要がある。 ●一方、ドイツにおいては、industrie4.0が進められており、スマート工場の実現については、世界でもトップクラスである。 ●高効率化を求めるドイツ技術と、本市企業の技術を組み合わせ、技術付加価値の一層の向上を目指す。
		海外	Photonics BW	
14 佐賀県－フランス・コスメ ティックバレー 【化粧品関連】 ＜継続＞	2015～	国内	ジャパン・コスメティックセンター	<ul style="list-style-type: none"> ●自然豊かな佐賀県では、天然素材に由来する健康食品や薬草の研究が行われており、これらを活かして世界に目を向けた化粧品関連産業の集積に取り組んでいる。 ●フランスでは、原料栽培から加工、商品化までを手掛ける企業群や、研究機関が集積した「コスメティックバレー」を中心に、伝統とブランド力を強みとした世界的な化粧品ビジネスを展開している。 ●フランスのブランド力と日本の技術力が連携し、商品や原材料等の輸出入や共同研究の推進、アジア市場への新規展開に取り組んでいく。
		海外	コスメティックバレー	
15 長崎県－英国(スコットラン ド) 【海洋再生可能エネルギー】 ＜新規＞	2016～	国内	特定非営利活動法人 長崎海洋産 業クラスター形成推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ●長崎県には、造船・造機・製缶業をはじめとした企業が集積をしており、溶接や表面処理・塗装工程において高い技術を有する。 ●一方、スコットランド地域には、オークニー諸島の欧州海洋エネルギーセンター(EMEC)やエディンバラ、アバディーンを中心に、海洋再生エネルギー分野に関する先進的な技術や知見を有する企業、研究機関が集積している。 ●両地域の特性を生かし技術交流を行うことで長崎県内での海洋関連産業の確立すること、また第三国への共同で市場開拓をすることを旨とする。
		海外	スコットランド国際開発庁	
16 熊本県－台湾 【半導体関連産業】 ＜新規＞	2016～	国内	一般社団法人熊本県工業連合会	<ul style="list-style-type: none"> ●熊本県は、大手企業の半導体製造工場が多く立地しており、日本有数の半導体製造拠点である。 ●一方、台湾は、世界有数の産業クラスターが集積し、高いイノベーション能力を活かして、半導体関連産業の世界的中心拠点となっている。 ●台湾企業が既に保有するマーケット力やネットワークを機軸に、熊本県企業の高度な技術力と信用力を加味させることで、熊本県企業の国際化及び中国や東南アジア等への新たな販路開拓を目指す。
		海外	台湾電子設備協会	